

大阪の就業状況

労働力調査 2019年（平成31年・令和元年）4～6月期平均

人口・労働グループ

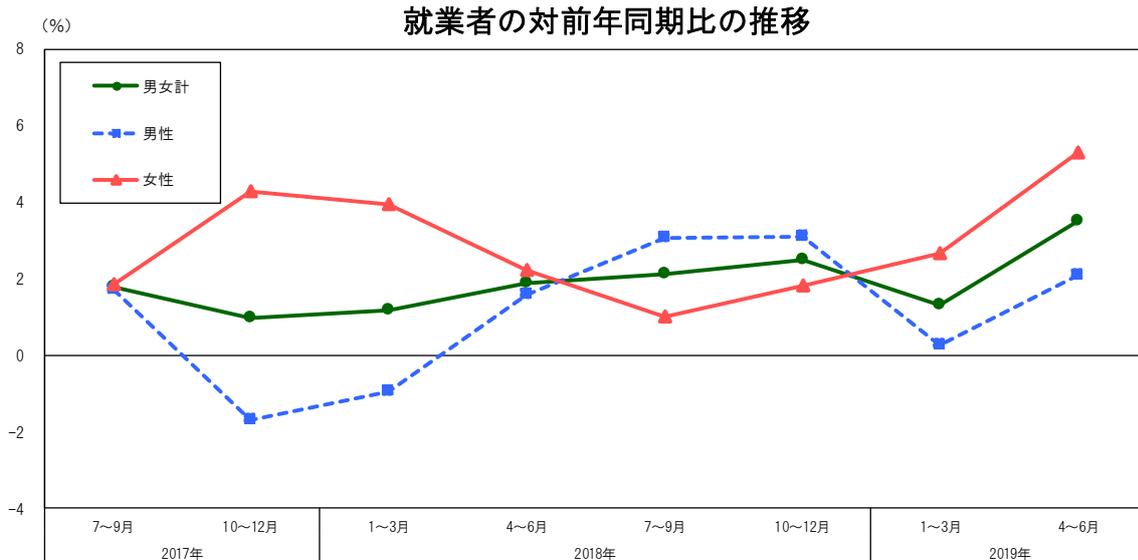
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/roucho/rc-index.html>（四半期）》

1 就業者

就業者数（男女計）は 457 万 3 千人、前年同期比 3.5%の増加。

男性は 250 万 3 千人、前年同期比 2.1%の増加。

女性は 207 万人、前年同期比 5.3%の増加。



2 完全失業者

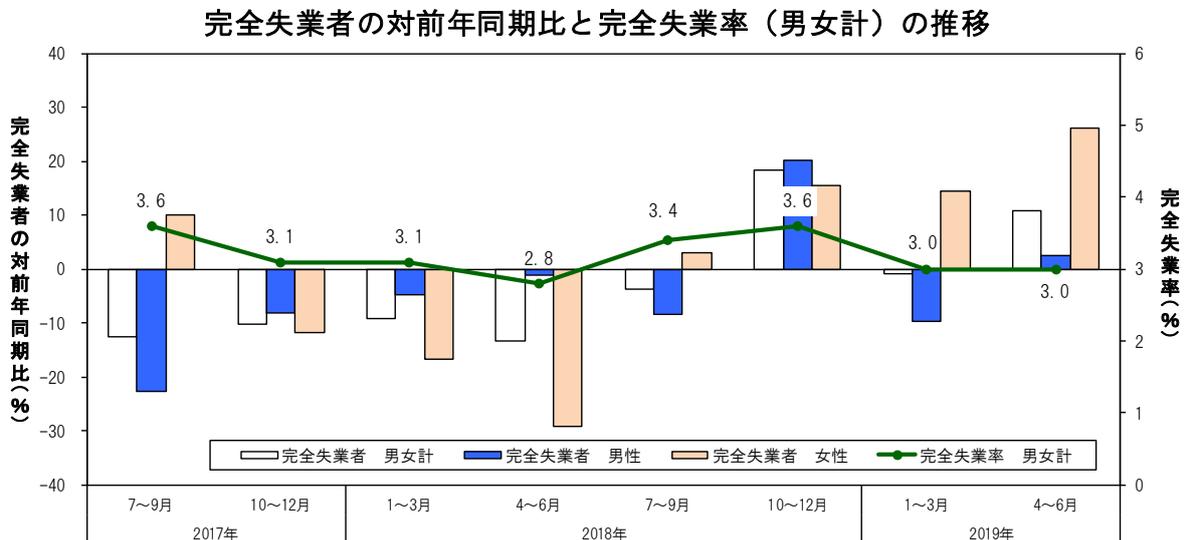
(1) 完全失業者の動向

完全失業者数（男女計）は 14 万 3 千人、前年同期比 10.9%の増加。

男性は 8 万 5 千人、前年同期比 2.4%の増加。

女性は 5 万 8 千人、前年同期比 26.1%の増加。

完全失業率（男女計）は 3.0%で前年同期比 0.2ポイントの上昇。



(2) 年齢階級別の動向（対前年同期比）

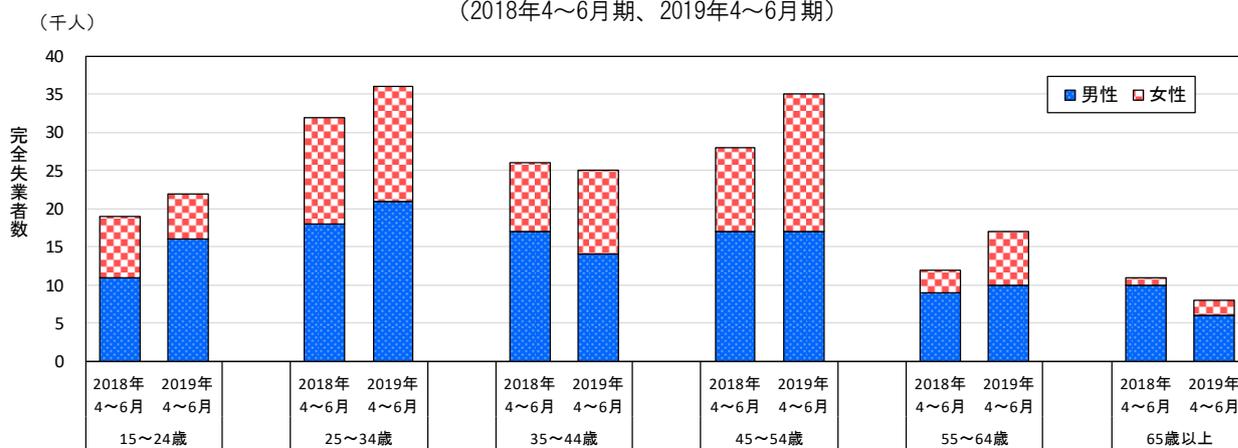
年齢階級別にみると、「15～24歳」、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）したが、「35～44歳」及び「65歳以上」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

男女別にみると、男性は「15～24歳」、「25～34歳」及び「55～64歳」の各年齢階級で、女性は「25～34歳」、「35～44歳」、「45～54歳」、「55～64歳」及び「65歳以上」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）した。

これに対し、男性は、「35～44歳」及び「65歳以上」の各年齢階級で、女性は「15～24歳」の年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

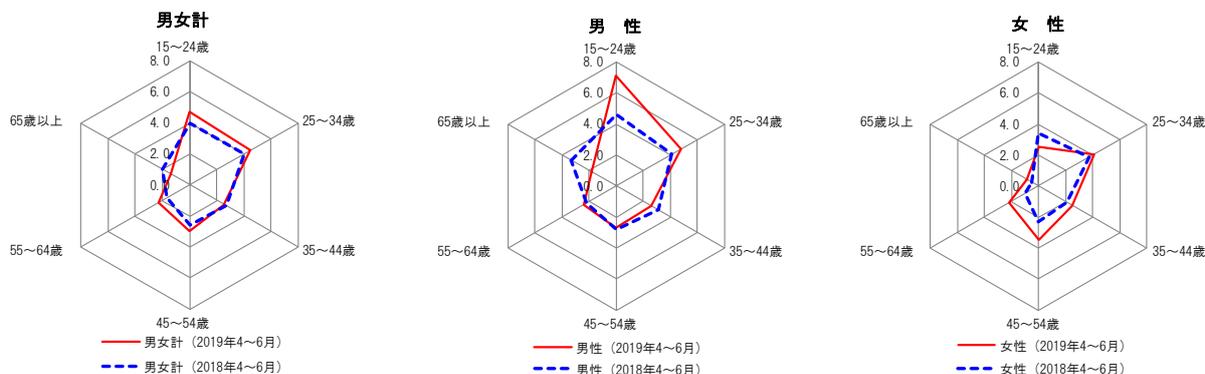
年齢階級別完全失業者数

(2018年4～6月期、2019年4～6月期)



年齢階級別完全失業率

(2018年4～6月期、2019年4～6月期)



◇全国及び主要都府県の動き

≪ 2019年 第2四半期(2019年4～6月) ≫

都道府県名	完全失業率(%)	前年同期比(ポイント)
大阪府	3.0	0.2
全国	2.4	-0.1
東京都	2.4	-0.5
神奈川県	2.3	-0.3
愛知県	1.9	0.3
兵庫県	2.6	0.1
広島県	2.4	0.1
福岡県	2.7	-0.1